

## 膵癌切除症例に対する術後補助化学療法としての S-1 療法の 至適投与期間に関するランダム化第Ⅱ相試験

膵癌根治切除後の標準的治療法は S-1 の 6 ヶ月療法です。一方、胃癌根治切除後の標準的治療法は S-1 の 12 ヶ月療法です。S-1 の至適投与期間に関する臨床試験が行われていないため、どちらの治療法が本当に優れているのかは明らかではありません。

この試験の目的は膵癌根治切除後の患者さんに対する標準的治療と考えられる S-1 の 6 ヶ月療法と 12 ヶ月療法の有効性を比較検討し、将来のより良い治療法を選択することにあります。

本試験は、国が定めた「臨床研究に関する倫理指針」を遵守し、当院での臨床研究倫理委員会（臨床研究の実施または継続について、倫理的観点及び科学的観点から調査及び審議する委員会）においてその科学性・倫理性について厳重に審査され、病院長の承認を受けて実施されます。